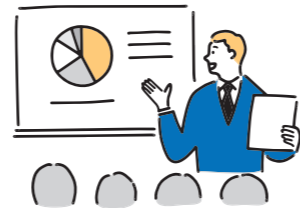


事前説明会

「本講座に興味があるが、どんな受講イメージが分からない。」「受講して成果が出るのか？」といった方向けに、本講座の概要や事例をご紹介する事前説明会を開催します。

説明会概要

- 日時** 令和8年5月19日(火) 10:00～12:00
- 会場** 福井県産業情報センタービル(坂井市丸岡町熊堂第3号7番地1-16)
- 対象者** DX経営塾の受講を検討している方
- 定員** 20社程度
- 参加費** 無料
- 動画** アーカイブ配信あり



参加お申込み **申込〆切:7/8(水) ※先着順**

- ① ホームページよりお申込みください
<https://dxlab.doorkeeper.jp/events/196533>
- ② メールに必要事項を書いてお送りください
メール送付先 dx-g@fisc.jp



【必要事項】 ※メールへ記載する事項のメモとしてお使いください

会社名	住所
ふりがな	ふりがな
受講者名①	受講者名②
所属・役職	所属・役職
電話番号	E-mail

※FAXでのお申込みは受け付けておりません

お問い合わせ **fisc** 公益財団法人 ふくい産業支援センター ベンチャー・DX推進部 (担当:鈴木)
TEL 0776-67-7411 E-mail dx-g@fisc.jp

主催 (公財)ふくい産業支援センター **FDX** ふくいDXオープンラボ **協賛** (一社)日本デジタルトランスフォーメーション推進協会 **JDX** Japan Digital Transformation Promotion Association

他にも、ふくい産業支援センターではこんな事業を実施しています

DX専門家派遣事業

IT専門家を最大3回まで無料で派遣します!



IT研修

業務に役立つITスキルを学べる実践的な研修を実施しています



ふくいDX経営塾

「実践できるDX」を学び、仲間と一緒に始めよう!

企業がこの先生き残るためには、予測困難なビジネス環境に適応し、自ら変化し続けなければなりません。DX(デジタルトランスフォーメーション)は、デジタルのイメージが強いですが、企業が変化しながら生き残ることがDXの本質です。DXは、効果が出るのに時間がかかります。今すぐ始めないと間に合いません。これを機に、DXの一步を踏み出しましょう。

**受講料
無料**

ふくいDX経営塾の特徴

- 全9回の講座で実践を支援**
- 実績豊富な講師陣**
- ワークショップやディスカッションで体験しながら学習できる内容**
- 生成AI活用を含む最新の内容**
- 講師にチャットですぐに質問可能**
- 復習と実践に役立つアーカイブ配信**
- 自社のDX経営計画が作成できる**
- 共にDXを進める仲間ができる**
- 受講対象** DXを実践したい県内企業等の経営者、後継者および経営幹部等

本塾で目指す姿

DXの進め方が分からない状態から、なぜ自社が変わらないといけないのか(DXが必要なのか)を理解し、そのために必要な行動を自身が中心となり実行できる「DX人材」を目指します。

講師(統括)

モノデジタル株式会社 代表取締役 **和田 正典 氏**

全国の中小企業を対象にDX推進を支援し、DX関連の講演・セミナー講師として全国で登壇。本塾も全国で実施しており、本塾をきっかけにDXを始めた中小企業を複数輩出した実績を持つ。



詳しくは
中面へ

目的

企業等の経営者と推進者が、自社のDXを自力で考え、行動するための知識とスキルを習得し、自社のDXの中核となる「DX人材」になることを目指します。

概要

期間 令和8年7月～11月(全9講)
※詳細スケジュールは右ページ参照

会場 福井県産業情報センタービル
(坂井市丸岡町熊堂第3号7番地1-16)

方式 集合形式

対象者 DXを実践したい県内企業等の経営者、後継者および経営幹部等

定員 10社(1社あたり原則2名)

受講料 無料

講師

統括講師

モノデジタル株式会社 代表取締役 **和田 正典 氏**

和歌山県出身。2014年にUターンし、建設会社の情報システム部門を1から立上げ、2021年「全国中小企業クラウド実践大賞」で総務大臣賞を受賞。その後、モノデジタル株式会社を設立し、全国の中小企業を対象にDX推進の支援や、DX関連の講演・セミナーを実施。本塾も全国で実施しており、DX実践企業を複数輩出。その取り組みが認められ「全国クラウド実践大賞2023」の支援プログラム賞を受賞。



ゲスト講師

第2講担当



株式会社農園たや 代表取締役
田谷 徹 氏
ふくいDX経営塾2025 卒業生
日本農業賞2025 個人部門 大賞

第5講担当



大鎌電気株式会社
金曾 恋粋 氏
全国クラウド実践大賞2022
北海道・東北大会クラウド実践奨励賞

第6講担当



株式会社チェンジホールディングス 執行役員
大越 いづみ 氏
JDXアドバイザー

第7講担当



ウォーターデジタル合同会社 代表
原田 篤史 氏
建設業の元情報システムグループ長
会社全体のデジタルシフトに貢献

第8講担当



タグクラフト株式会社 代表取締役
原田 満 氏
浜松DX経営塾2023 卒業生

受講者の声

A社 今までぼやけていたDXという言葉の本質がなんとなく見えるようになりました。また、DXという観点以外から自社について考える機会ができたことが良かったです。

B社 受講前後で、DXに対しての考え方が全く変わりました。個人的に元々AIに興味はあったのですが、具体的な使用方法などを想像できるまでに至ったことが収穫となりました。

C社 DXの根本から応用まで、体系化された教育システムで大変満足しました。他社の取組も参考になりました。

D社 各講ごとにほぼ全員が発言する機会があり、それぞれの考え方を知ることができ、講義回数を重ねるにつれてつながり(仲間)が増えていくよう心強かったです。

本塾の特徴

ワークショップやディスカッションなど、体験しながら学習できる内容が豊富です。

各講の終了後にアーカイブ配信を行います。実践のための復習等に活用できます。

講座期間中は、講師にチャット等で質問可能です。DX実践中の疑問もすぐに解決できます。

修了生だけのコミュニティに参加できます。仲間と一緒にDXの実践を続けられます。

スケジュール

※各講 13:30～16:30 (第9講のみ10:00～17:00)
※講義内容は都合により変更となる場合がございます

第1講

7月10日(金)

意識変革領域(1)

DXをなぜしないといけないのかを理解し、「X」の変革が最重要だと認識を変える

- DXの目的と事例
- VUCAの時代
- 意識変革の言語化ワークショップ

第2講

7月23日(木)

意識変革領域(2)

DX推進の先駆者による事例から、意識変革のマインドを学ぶ

- 実践企業から学ぶDXの進め方
- デジタルマインドチェンジの要因
- ゲスト講師との意見交換会

第3講

8月7日(金)

知識変革領域(1)

デジタルツールの選定ポイントを学び、全体最適のためのシステム組立図を理解する

- AI実装レベルの解説
- 生成AI活用(Copilot, Geminiなど)
- デジタルツール連携でアイデア出し体験

第4講

8月21日(金)

知識変革領域(2)

AI活用で業務アプリやワークフローを作成

- クラウドストレージの活用
- ノーコードでアプリ開発体験
- Google Apps Scriptの紹介

第5講

9月4日(金)

組織変革領域(1)

組織と業務を俯瞰的に見る体験をし、組織と業務の改善点を考える

- 「わがままカード」を使ったグループディスカッション
- TOCワークショップ

第6講

9月18日(金)

知識変化領域(3)

AI活用におけるセキュリティ、情報管理の重要性を学ぶ

- 経済産業省SCS評価制度
- サイバー攻撃の解説
- 情報管理の理解

第7講

10月2日(金)

組織変革領域(2)

DXへ進む際に、反対・抵抗勢力が生まれることを理解し、対処方法を学ぶ

- 組織再構築への難所
- DX推進を妨げる壁について
- 組織を動かす3単元

第8講

10月16日(金)

統合領域

データ化するプロセスを学び、データで経営判断する重要性を理解する

- BIツールを使ったデータ分析
- NOTIONなどのデータベース活用

第9講

11月20日(金)

発表&講評

自社のDX経営計画を発表し、DXの第一歩を踏み出す

- DX経営計画の発表・講評

※原則、全ての回にご参加ください。どうしても参加が難しい回は、代理の方の出席でも構いません。